

マンションの耐震化

～東日本大震災をふまえて～



2011年11月9日(水曜日) JIA館・1階建築家倶楽部

CPD 2.5単位

3月11日の東北地方太平洋沖地震ではマグニチュード9.0という規模にもかかわらずマンションの被害は少なかったといえます。1995年の阪神淡路大震災ではマンションの倒壊や圧壊、座屈など多くの被害がありました。その一方で、今回の地震では震源から遠く離れた首都圏においても雑壁にひび割れが入り、外壁のタイルが剥落したものも少なくありません。旧耐震基準のマンションのみならず新耐震基準のものでも被害が出ています。免震構造の超高層マンションでは大きな長い揺れに居住者はおびえて、免震装置の鉛ダンパーにヒビが入り取り替えている事例もあります。大きな余震が続くなか、東京都は直下型地震に備えるために緊急輸送道路沿道建物の耐震精密診断を条例で義務づけました。これから急ピッチで進められるマンションの耐震化をどのようなヴィジョンで捉えていけばいいのでしょうか。

日本の構造設計の分野を牽引してきた矢野克巳氏が震災後初めて建築家に語りかけます。日本を復興させるために、マンションを耐震化していくために、われわれ建築家は何を考え、どこを目標にすればいいのか。

●セミナー

日時：2011年11月9日(水曜日) 18:00pm～20:30pm

会場：JIA館・1階建築家倶楽部

東京都渋谷区神宮前2-3-18

地下鉄 銀座線「外苑前」駅下車徒歩5分

定員：50名(先着順受付)

受講料：1,000円(学生：無料)

講師：JASO耐震総合安全機構

特別会員 矢野克巳氏

1. 大震災の教訓
2. マンションと地震
3. 人を守る耐震
4. 建築家の役割
5. 質疑応答(意見交換)



主催：日本建築家協会関東甲信越支部メンテナンス部会

申込：下記の参加申込書にご記入のうえ11月9日(水)迄にFAXにて日本建築家協会までお申し込みください

申込先：JIA日本建築家協会／関東甲信越支部／〒150-0001 東京都渋谷区神宮前2-3-18 JIA館 (担当：菊地) TEL 03-3408-8291

参加申込書 ○印を付けてください

FAX 03-3408-8294

<input type="checkbox"/> プロフェッショナルのための技術セミナー		
氏名	他名	受講料：1,000円
勤務先	Tel	Fax
所属	<input type="checkbox"/> メンテナンス部会会員 <input type="checkbox"/> JIA会員 <input type="checkbox"/> JASO会員 <input type="checkbox"/> 学生 <input type="checkbox"/> その他	
JIA会員番号	No.	